

決算短信補足資料

(2020年3月期 第3四半期決算)

2020年1月31日
西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位：億円)

	2019年3月期 3Q累計実績 A	2020年3月期 3Q累計実績 B	対前年		2019年3月期 通期実績 C	2020年3月期 通期予想 (1/31)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
【連結】								
営業収益	11,290	11,516	+225	102.0	15,293	15,700	+406	102.7
営業利益	1,797	1,911	+114	106.4	1,969	2,020	+50	102.6
経常利益	1,678	1,800	+121	107.3	1,833	1,895	+61	103.4
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	977	1,171	+193	119.8	1,027	1,200	+172	116.8
【単体】								
営業収益	7,393	7,591	+198	102.7	9,809	10,050	+240	102.5
運輸収入	6,604	6,809	+205	103.1	8,734	8,990	+255	102.9
営業費用	5,900	5,986	+85	101.5	8,301	8,495	+193	102.3
人件費	1,618	1,611	▲ 6	99.6	2,158	2,165	+6	100.3
物件費	2,799	2,841	+41	101.5	4,166	4,275	+108	102.6
動力費	335	345	+9	102.8	452	465	+12	102.7
修繕費	1,002	1,032	+30	103.1	1,640	1,695	+54	103.3
業務費	1,461	1,462	+1	100.1	2,073	2,115	+41	102.0
減価償却費	985	1,018	+33	103.4	1,343	1,400	+56	104.2
営業利益	1,492	1,604	+112	107.5	1,507	1,555	+47	103.2
経常利益	1,368	1,492	+124	109.1	1,364	1,425	+60	104.4
四半期(当期)純利益	801	1,004	+202	125.3	806	965	+158	119.7

* 2019年10月28日発表の通期予想から変更してありません。

2. 単体損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	対前年		2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想 (1/31)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	7,393	7,591	+198	102.7	9,809	10,050	+240	102.5
運輸収入	6,604	6,809	+205	103.1	8,734	8,990	+255	102.9
その他収入	789	781	▲ 7	99.1	1,074	1,060	▲ 14	98.7
営業費用	5,900	5,986	+85	101.5	8,301	8,495	+193	102.3
人件費	1,618	1,611	▲ 6	99.6	2,158	2,165	+6	100.3
物件費	2,799	2,841	+41	101.5	4,166	4,275	+108	102.6
動力費	335	345	+9	102.8	452	465	+12	102.7
修繕費	1,002	1,032	+30	103.1	1,640	1,695	+54	103.3
業務費	1,461	1,462	+1	100.1	2,073	2,115	+41	102.0
線路使用料等	203	212	+8	104.2	272	285	+12	104.6
租税公課	293	302	+9	103.2	360	370	+9	102.6
減価償却費	985	1,018	+33	103.4	1,343	1,400	+56	104.2
営業利益	1,492	1,604	+112	107.5	1,507	1,555	+47	103.2
営業外損益	▲ 123	▲ 111	+12	90.2	▲ 142	▲ 130	+12	91.3
営業外収益	33	35	+2	-	75	75	▲ 0	-
営業外費用	156	147	▲ 9	-	217	205	▲ 12	-
経常利益	1,368	1,492	+124	109.1	1,364	1,425	+60	104.4
特別損益	▲ 228	▲ 51	+176	-	▲ 206	▲ 45	+161	-
特別利益	129	65	▲ 63	-	276	-	-	-
特別損失	357	117	▲ 240	-	482	-	-	-
四半期(当期)純利益	801	1,004	+202	125.3	806	965	+158	119.7

* 2019年10月28日発表の通期予想から変更しておりません。

3.運輸収入の主な増減要因

(単位：億円)

		2020年3月期3Q累計実績			
		運輸収入	対前年	主な増減要因	
新幹線	3,556	+73 (102.1%)	基礎トレンド(100.4%)	+13	
			特殊要因	・インバウンド	+15
				・曜日配列	+31
				・災害反動等	+18
				・台風19号	▲ 25
等					
在来線	2,403	+90 (103.9%)	基礎トレンド(100.5%)	+12	
			特殊要因	・インバウンド	+10
				・曜日配列	+7
				・災害反動等	+34
				・台風19号	▲ 4
等					
在来線	849	+41 (105.1%)	基礎トレンド(100.6%)	+5	
			特殊要因	・インバウンド	+1
				・曜日配列	+4
				・災害反動等	+31
				・台風19号	▲ 0
等					
在来線計		3,252	+131 (104.2%)		
運輸収入計		6,809	+205 (103.1%)		

※荷物収入は金額些少のため省略

4. 運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想

運輸収入

(単位：億円)

輸送人キロ

(単位：百万人キロ)

	3Q累計実績 (4/1~12/31)			3Q実績 (10/1~12/31)			通期実績/予想			3Q累計実績 (4/1~12/31)			3Q実績 (10/1~12/31)		
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	2019年 3月期 通期実績	2020年 3月期 通期予想 (1/31) *	対前年	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年
全社計	6,604	6,809	+205 103.1%	2,286	2,279	▲ 7 99.7%	8,734	8,990	+255 102.9%	45,140	46,324	+1,183 102.6%	15,397	15,339	▲ 57 99.6%
新幹線	3,482	3,556	+73 102.1%	1,210	1,202	▲ 7 99.4%	4,570	4,669	+98 102.2%	16,249	16,656	+406 102.5%	5,700	5,680	▲ 20 99.6%
定期	84	86	+1 102.0%	28	28	+0 101.5%	112	-	-	665	674	+9 101.4%	218	206	▲ 11 94.6%
定期外	3,398	3,470	+71 102.1%	1,182	1,173	▲ 8 99.3%	4,458	-	-	15,584	15,981	+397 102.6%	5,482	5,473	▲ 8 99.8%
在来線	3,121	3,252	+131 104.2%	1,076	1,076	+0 100.1%	4,163	4,320	+156 103.8%	28,891	29,668	+776 102.7%	9,696	9,659	▲ 37 99.6%
定期	1,075	1,079	+3 100.3%	354	359	+4 101.2%	1,413	-	-	17,455	17,678	+223 101.3%	5,703	5,641	▲ 61 98.9%
定期外	2,045	2,173	+127 106.2%	721	717	▲ 3 99.5%	2,749	-	-	11,435	11,989	+553 104.8%	3,993	4,017	+24 100.6%
近畿圏	2,312	2,403	+90 103.9%	790	791	+1 100.2%	3,081	3,194	+112 103.7%	22,637	23,172	+535 102.4%	7,557	7,530	▲ 26 99.6%
定期	886	890	+3 100.4%	292	296	+3 101.3%	1,166	-	-	14,364	14,556	+191 101.3%	4,703	4,664	▲ 38 99.2%
定期外	1,426	1,512	+86 106.1%	498	495	▲ 2 99.5%	1,914	-	-	8,272	8,616	+344 104.2%	2,854	2,866	+11 100.4%
その他	808	849	+41 105.1%	285	284	▲ 0 99.8%	1,082	1,125	+43 104.0%	6,254	6,495	+241 103.9%	2,139	2,128	▲ 10 99.5%
定期	188	189	+0 100.1%	62	62	+0 100.7%	246	-	-	3,090	3,122	+32 101.0%	1,000	977	▲ 23 97.7%
定期外	619	660	+41 106.6%	223	222	▲ 0 99.6%	835	-	-	3,163	3,372	+209 106.6%	1,139	1,151	+12 101.1%

* 2019年10月28日発表の通期予想から変更しておりません。

5.単体営業費用の主な増減要因

(単位：億円)

	2020年3月期3Q累計実績		
		対前年	主な増減要因
人件費	1,611	▲ 6 (99.6%)	・超勤手当の減、単価減 等
動力費	345	+9 (102.8%)	・災害反動増、燃料費調整額増 等
修繕費	1,032	+30 (103.1%)	・工事進捗差、除却費増 等
業務費	1,462	+1 (100.1%)	・豪雨バス代行反動減、 システム関連経費増 等
線路使用料等	212	+8 (104.2%)	・おおさか東線 等
租税公課	302	+9 (103.2%)	・固定資産税増 等
減価償却費	1,018	+33 (103.4%)	・19.3期新規稼働資産の平年度化 等
営業費用計	5,986	+85 (101.5%)	

6. 連結損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2019年3月期 3Q累計実績 A	2020年3月期 3Q累計実績 B	対前年		2019年3月期 通期実績 C	2020年3月期 通期予想 (1/31)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	11,290	11,516	+225	102.0	15,293	15,700	+406	102.7
営業費用	9,493	9,605	+111	101.2	13,323	13,680	+356	102.7
営業利益	1,797	1,911	+114	106.4	1,969	2,020	+50	102.6
営業外損益	▲ 118	▲ 111	+7	93.8	▲ 136	▲ 125	+11	91.8
営業外収益	45	41	▲ 4	-	94	94	▲ 0	-
営業外費用	164	152	▲ 12	-	230	219	▲ 11	-
経常利益	1,678	1,800	+121	107.3	1,833	1,895	+61	103.4
特別損益	▲ 240	▲ 67	+173	-	▲ 261	▲ 90	+171	-
特別利益	135	77	▲ 57	-	290	-	-	-
特別損失	375	144	▲ 231	-	552	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	977	1,171	+193	119.8	1,027	1,200	+172	116.8
四半期包括利益	985	1,196	+211	121.4	1,048	-	-	-

* 2019年10月28日発表の通期予想から変更してありません。

7.セグメント情報と業績予想

(単位：億円)

	2019年3月期 3Q累計実績 A	2020年3月期 3Q累計実績 B	対前年		2019年3月期 通期実績 C	2020年3月期 通期予想 (1/31)* ¹ D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益* ²	11,290	11,516	+225	102.0	15,293	15,700	+406	102.7
運輸業	7,193	7,382	+189	102.6	9,539	9,782	+242	102.5
流通業	1,843	1,774	▲ 69	96.3	2,455	2,377	▲ 78	96.8
物販・飲食	1,280	1,213	▲ 67	94.7	1,700	1,590	▲ 110	93.5
【宿泊特化型ホテル】(再掲)* ³	【99】	【120】	【+21】	【121.3】	【131】	【166】	【+35】	【126.7】
百貨店	500	495	▲ 4	99.1	671	695	+23	103.6
不動産業	1,050	1,109	+58	105.6	1,485	1,643	+157	110.6
ショッピングセンター	463	468	+4	101.0	615	624	+8	101.3
不動産賃貸・販売	572	627	+55	109.7	849	999	+149	117.6
【不動産販売】(再掲)	【235】	【264】	【+28】	【112.3】	【394】	【525】	【+131】	【133.2】
その他	1,202	1,249	+46	103.9	1,813	1,898	+84	104.6
ホテル	267	305	+38	114.2	356	411	+54	115.3
旅行	284	304	+19	106.9	405	422	+16	104.1
営業利益* ²	1,797	1,911	+114	106.4	1,969	2,020	+50	102.6
運輸業	1,383	1,498	+114	108.2	1,362	1,407	+44	103.2
流通業	56	55	▲ 1	97.9	61	64	+2	104.2
物販・飲食	47	47	▲ 0	99.6	49	50	+0	101.2
百貨店	6	4	▲ 1	73.0	10	11	+0	107.4
不動産業	280	288	+8	103.1	356	363	+6	101.7
ショッピングセンター	79	72	▲ 6	91.2	96	82	▲ 14	85.0
不動産賃貸・販売	148	157	+9	106.3	182	189	+6	103.6
その他	71	55	▲ 15	78.6	212	216	+3	101.5
ホテル	11	7	▲ 3	68.1	10	11	+0	102.4
旅行	▲ 16	▲ 1	+14	-	2	5	+2	227.8

*¹ 2019年10月28日発表の通期予想から変更しておりません。

*² 各セグメントの内訳は、主要子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

*³ 宿泊特化型ホテル「グァイン」の合計値です。ただし、下関店（非連結）、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます。

8.各セグメントの主な増減要因

(単位：億円)

			2020年3月期3Q累計実績			主な増減要因
			対前年			
			増減	比率(%)		
流通業	物販・飲食	営業収益	1,213	▲ 67	94.7	・駅ナカテナントとの契約方式変更に伴う 収益計上方法の変更 等
		営業利益	47	▲ 0	99.6	
	百貨店	営業収益	495	▲ 4	99.1	
		営業利益	4	▲ 1	73.0	
不動産業	ショッピングセンター	営業収益	468	+4	101.0	
		営業利益	72	▲ 6	91.2	
	不動産賃貸・販売	営業収益	627	+55	109.7	・販売戸数増 等
		営業利益	157	+9	106.3	
その他	ホテル	営業収益	305	+38	114.2	・ヴィスキオ京都新規開業、 奈良ホテル新規連結 等
		営業利益	7	▲ 3	68.1	
	旅行	営業収益	304	+19	106.9	・GW好調 等
		営業利益	▲ 1	+14	-	

※各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

9.連結財政状況

(単位：億円)

	2019年3月期 期末 A	2020年3月期 3Q期末 B	増減 B-A
資産	32,375	32,435	+59
負債	20,577	19,876	▲701
純資産	11,798	12,559	+760
長期債務残高	10,640	10,434	▲205
【長期債務平均金利 (%)】	【1.81】	【1.79】	【▲0.02】
新幹線債務	1,029	1,024	▲4
【新幹線債務平均金利 (%)】	【6.55】	【6.55】	【-】
社債	5,699	5,549	▲149
【社債平均金利 (%)】	【1.51】	【1.49】	【▲0.02】
自己資本比率 (%)	33.3	35.5	+2.2
1株当たり純資産 (円)	5,612.63	6,029.12	+416.49

10. 諸元表

(単位：人、億円)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想(1/31) ^{*1}
連結ROA (%)	5.8	5.9	6.2	6.2
連結ROE (%)	9.3	10.5	9.8	10.7
連結EBITDA ^{*2}	3,003	3,175	3,613	3,742
連結減価償却費	1,197	1,254	1,631	1,710
連結設備投資 (自己資金)	1,411	1,250	2,453	2,610
単体設備投資 (自己資金)	1,054	837	1,909	1,920
安全関連投資	669	568	1,252	1,200
1株当たり配当金 (円)	87.5	95.0	175	190

	2019年3月期 3Q累計実績		2020年3月期 3Q累計実績		2019年3月期 通期実績		2020年3月期 通期予想(1/31) ^{*1}	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数 (就業人員)	48,146	24,943	48,636	24,524	47,842	24,866	—	—
金融収支	▲ 140	▲ 129	▲ 139	▲ 120	▲ 188	▲ 177	▲ 186	▲ 170
受取利息・配当金	10	21	6	24	11	22	10	26
支払利息	150	151	146	145	200	200	196	196

^{*1} 2019年10月28日発表の通期予想から変更していません。

^{*2} EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 感染症の発生・流行
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2020年1月31日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2020年1月31日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <https://www.westjr.co.jp/company/ir/>